
目次

.....

【1】 --- 職員証(IC カード)で図書館が利用できます

.....

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 職員証(IC カード)で図書館が利用できます

.....

これまで附属図書館を利用するには「図書館利用証」が必要でしたが、5/15(水)より、職員証(IC カード)だけで附属図書館を利用できるようになりました。これにて広小路キャンパス活性化プロジェクトの一環である、IC カード(学生証/職員証)と図書館利用証の一体化が実現しました。附属図書館がさらに便利になりますので、利用したことのある方のみならず、まだ足を運んだことのない方も、ぜひ附属図書館をご活用ください。

なお、今回の変更により、IC カードをお持ちの学生/教職員は、従来の「図書館利用証」が使えなくなりましたのでご注意ください。

▼変更点

①図書館への入館

IC 職員証(またはスマホ利用証)により利用することができます。従来の「図書館利用証」(及び図書館利用証 ID でログインしたスマホ利用証)は使えません。

②貸出とマイライブラリの利用

図書や雑誌等の貸出をご希望の方は、[マイライブラリ](#)の登録が必要です。マイライブラリとは、Web 上でサービスを受けることができる、自分専用の図書館のページです。

- ・ 貸出中資料の延長、予約
- ・ 学外からの文献複写物等の取寄せ、
- ・ スマホ利用証表示 など

ログインは[こちら](#)から。 詳しくは、下記をご覧ください。

<これまで図書館利用証を持っていた方>
マイライブラリの登録が済んでいます。

ログインIDとパスワードが変更されますが、これまでの情報は引き継がれています。

- ・ログイン名は、職員証番号7桁です。
- ・初期パスワードは、生年月日の西暦8桁（YYYYMMDD）です。ログイン後、マイライブラリから変更できます。

<初めての方>

貸出とマイライブラリの利用には、メールアドレス等が必要です。[フォーム](#)からお申込みください。

③その他

- ・ICカードをお持ちの学生/教職員は、無効になった「図書館利用証」を各自で廃棄してください。
- ・職員証(ICカード)をお持ちでない方は、従来どおり「図書館利用証」を利用していただきます。
- ・学生証と職員証の2枚持ちの方は、学生証(ICカード)で図書館をご利用ください。
- ・学生証(ICカード)をお持ちの方は、全てマイライブラリ登録済です。

[Book Review]

.....

カズオ・イシグロ著 飛田茂雄訳『浮世の画家』（早川書房 2019）

以前からちょっと気になる作家だった。ちょうど図書館前の「自由にお持ち帰りください」コーナーで見つけ、手に取った1冊。長崎県出身、イギリスの作家で、2017年には、ノーベル文学賞を受賞した。

この作品は、老画家の回顧録のようなもの。戦時中に、戦意高揚のため、日本精神を鼓舞し名をなした主人公小野は、終戦を迎えた途端、周囲から冷たい目を向けられるようになる。戦中戦後と価値観が180度変わる大きな混乱期を人々は生きぬいてきた。「自殺」した仲間もいる。父親としての責任から、二女の結婚を何とか成就することをきっかけに、貫いてきた自らの信念と新しい価値観の間で葛藤する。舞台が、戦後間もない時代であるが、孫「一郎」に対する接し方などにも、海外ならではの個人主義的な価値観を感じる。大きなお屋敷の中で、ロッキングチェアに揺られながら昔語りを聞くような、静かな作品である。(K.M.) (京都府立図書館所蔵「[K-Libnet](#)」で貸出が可能です)

KPUM Library Booklog : <https://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/4151200959>

.....

図書館メール News 第 518 号 2024.5.23 発行（隔週木曜日発行）

編集・発行：京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....

（図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓）

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>